

平成26年度 第67回北海道高等学校サッカー選手権大会旭川支部予選会
兼 全国高等学校総合体育大会サッカー競技旭川支部予選会開催要項

主 催 北海道高等学校体育連盟旭川支部・旭川サッカー協会
主 管 北海道高等学校体育連盟旭川支部サッカー専門部
当 番 校 北海道旭川農業高等学校

1 期 日 平成26年5月27日（火）～5月30日（金）

5月27日（火）	11時00分	開会式
	13時00分	競技開始
28日（水）	10時00分	競技開始
29日（木）	11時00分	競技開始
30日（金）	10時00分	競技開始
	15時00分	閉会式

2 会 場 旭川市東光スポーツ公園サッカー場
(旭川市東光 21～27 条 7～8 丁目・東光 22～27 条 9 丁目)

3 競技規定

- ①平成26年度（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- ②試合開始前に選手と9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、そのうち4名までの交代が認められる。
- ③本大会において退場させられた者は次の1試合に出場できない。それ以降の処置については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。
- ④本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
- ⑤ユニフォームについて
 - ア) 日本サッカー協会「ユニフォーム規定」および全国高等学校体育連盟規定に従うものとする。
 - イ) 背番号は1番から20番までとする。
 - ウ) 正副2着を必ず携帯すること。（シャツ・ショーツ・ストッキング、それぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする）
 - エ) シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。番号は服地と明確に判別できる色彩とすること。また縞のユニフォームには30cm四方の台地に背番号を、約10cm四方の台地に胸番号をつけること。ショーツの番号についてはつけることがのぞましい。
 - オ) ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒と明確に判断し得るものでなければならない。
 - カ) 参加申し込み以降の変更は認められない。なお背番号の変更も認めない。

4 競技方法

- ①トーナメント方式により旭川支部代表校を決定する。
- ②試合時間は1回戦から決勝戦まで70分間（ハーフタイムのインターバルは10分）とし、勝敗が決しない時は20分間の延長戦を行い、尚、決しない場合はペナルティーマークからのキックにより、次回に進出するチームを決定する。
- ③合同チームが決勝戦に進出した場合、準決勝で敗退した2校による代表決定戦を行う。

5 参加資格

- ①選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- ②北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
- ③平成26年度（公財）日本サッカー協会に登録を完了した者とする。
- ④「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入の意思のある者。
- ⑤平成7年4月2日以降に生まれた者。ただし、出場は、同一競技3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。
- ⑥ア) 転校後6ヶ月未満の者（全道大会日起算）は参加できない（外国人留学生もこれに準じる）ただし、一家転住によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
イ) 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記ア) に準じるものとする。ただし、この規定イ) の適用は当該学年内に限るものとする。

⑦参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の許可を必要とする。

⑧高体連規定による合同チームの参加を認める。

ア) 大会参加資格を認める条件

- ・上記の参加資格を満たしていること。
- ・単独チームで参加困難なチームであること。
- ・学校が同一支部にあり、合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。

イ) その他

- ・チーム名は合同チームを編成する学校で決定し、各校名がはっきり分かるものとする。
- ただし、全道大会以上の出場は認めない。

⑨参加資格の特例

ア) 上記①②に定める生徒以外で③～⑦の大会資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ) 上記⑤の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。

ウ) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームの参加を認める。

[大会参加資格の別途規定]

1 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

①大会参加を認める条件

ア) 全国高等学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ) 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ) 各学校にあっては、北海道高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全道大会への出場条件が満たされていること。

エ) 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べ著しく均等を失っていない運営が適切であること。

②大会参加に際し守るべき条件

ア) 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ) 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくことなど、万全の事故対策を講じていること。

ウ) 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

6 引率責任者及び監督

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

7 チーム編成

①チーム編成において全日制課程・通信制課程・定時制課程・男女混成は認めない。

②参加チームの人員は、監督・引率教員・マネージャー（2名）及び選手20名以内とする。

8 参加申込

①申込方法 旭川地区サッカー協会ホームページより2種を選択し、平成26年度第67回全道高校サッカー競技大会旭川支部予選会、参加申込をダウンロードする。その書式を利用し、一部はメールで下記アドレスへ送信し、もう一部（学校長の職印のあるもの）は日本サッカー協会登録用紙のコピー1部と一緒に顧問会議当日に提出する。（顧問会議に参加できない学校は郵送する。）

②申込先 〒079-8431 北海道旭川市永山町14丁目153番地
北海道旭川農業高等学校 高体連サッカー大会事務局 宛
TEL 0166-48-2887 FAX 0164-48-1360
メールアドレス satoru-ha@hokkaido-c.ed.jp

③申込締切 平成26年5月9日（金）17：00まで必着のこと。

- ④選手変更 登録選手の変更は、3名以内とし、選手変更届用紙に必要事項を記入し、5月23日(金)17:00必着(学校長の職印のあるもの)で当番校事務局まで郵送する。(仮変更としてメールによる送信も認めるが、変更はこの日に締め切る。また、メールの場合は大会当日に正式文書を提出すること。)なお、背番号・ユニフォームの色の変更は認めない。

9 参加料

- ①参加選手1名につき、参加料300円を当番校に納入する。
②高等専門学校は参加選手1名につき、参加料400円を当番校に納入する。
③5月16日(金)の顧問会議の受付の際に、参加料納付書(内訳用紙)を添えて納入する。

10 組合抽選会

顧問会議時に抽選をし、決定する。

[平成26年5月16日(金) 13:00～ 北海道旭川農業高等学校 2階大会議室]

11 宿 泊 宿泊については斡旋しない。

12 表 彰

- ①優勝以下第3位まで賞状を授与する。
②優勝校、準優勝校には6月17日より稚内市で開催される全国高校総体北海道予選大会への出場資格を与え、出場を義務付ける。

13 諸 会 議

- ①顧問会議 5月16日(金) 13:00 北海道旭川農業高等学校 2階大会議室
②監督会議 5月27日(火) 開会式終了後 旭川市東光スポーツ公園サッカー場
③開会式 5月27日(火) 11:00 旭川市東光スポーツ公園サッカー場
④閉会式 5月30日(金) 決勝戦終了後 旭川市東光スポーツ公園サッカー場

14 そ の 他

- ①競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参するのが望ましい。
②準決勝終了後直ちに3位の表彰を行う。
③開会式終了後、監督会議を行う。
④不測の事態により、競技に影響がある場合には、専門委員会と当番校で対応を決定する。